



津営業所（Nearly ZEB）

- 本社所在地：三重県鈴鹿市国府町
- 事業概要：貨物自動車運送事業、構内物流事業、不動産賃貸事業、商品事業、ガソリンスタンド事業
- 常時使用する従業員：124名
（2025年3月時点）
- 現在の売上高：47億円
（2025年3月期）
- 法人番号：5190001005363
- Web：https://www.kkhowa.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
蕪竹 理江

「運送業のイメージを変えます」

社長就任以来、「企業と社員がともに成長できる企業文化の構築により、たゆまぬ事業の発展を通して、豊かで快適な地域・国家社会の発展に貢献します。」という企業理念を掲げ、構内物流業や不動産賃貸業から多角化し、20年をかけて現在の当社の姿をつくりました。当時、「女性社長は珍しい」と言われることが多かった私が伝え続けたのは、「業界のイメージを変える」ということ。コロナ禍を越え成長を続けた当社は、これからの10年も変化を糧とし、成長する強い企業として変革を続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

既存事業の拡大（物流拠点の新設等）により、現状の売上高47億円規模から年率7.1%程度の持続的な成長を目指し、2035年に売上高100億円を達成する。



課題

- ・物流拠点が少ないため、新規物流拠点を増やす。
- ・運送業の環境の変化に対応し、売上増加の機会に変える。
- ・ロジスティクス部門で維持してきた安全と品質をブランド化し、周知することで付加価値による売上の向上を図る。
- ・教育機会の提示により、品質を保ちつつ時間短縮、省力化を行う。
- ・リスキリングによりジェネラリストの育成を図る。
- ・労働生産性向上と、多角化による拠点分散対策にDXを活用する。
- ・現在の事業を軸としつつ、環境の変化に応じ更なる多角化を進める。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・物流拠点の構築/機能強化により、保管/仕分け/配送を一体化した高付加価値物流体制を整備する。
- ・ブランディング戦略統括部を活用し、当社の価値の訴求力を強化する。
- ・高効率輸送とZEBなどのGX技術でカーボンニュートラルを推進。
- ・DXにより作業等の効率化とコミュニケーション強化を進める。これにより雇用の確保をしつつ、労働生産性の向上、省力化を行い、「働きやすく、各従業員の事情に寄り添う体制」を実現する。
- ・教育機会の拡充やリスキリングによる人材力強化。
- ・地域企業や協力会社との連携や地域貢献等を通じ、地域課題や潜在ニーズを新規事業へと発展させる。
- ・物流を支え、地域と共に成長する企業であり続ける。

実施体制

ロジスティクス本部責任者が統括責任者となり輸送部、構内物流部が密に連携を取り合い、より高品質なワンストップサービスの構築を図る。あわせて、管理本部責任者が収支管理・人員計画・進捗管理、ESGを担い、生産性をあげつつ、働きやすさを確保したうえで業務基盤整備を担当する。これを両輪とし、地域社会の発展に貢献しつつ、本目的を達成する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです